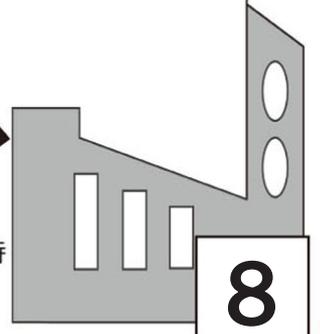


カトリック 大名町教会ニュース

DAIMYOMACHI CATHOLIC CHURCH NEWSLETTER



[ミサ時間] 主日ミサ:(土)19時 / (日) 7時・9時30分 / 英語ミサ (日) 16時

[ホームページ] <http://church.jp/catholic-daimyoumachi/>

〒810-0041 福岡市中央区大名2-7-7 〔巡〕能古島カトリック教会 ミサ(土)18時

Tel:092-741-3687 Fax:741-5107

〒819-0012 西区能古弁当 1621-12

発行責任者:杉原寛信神父

福岡教区年間テーマ：信じる喜びから 伝える喜びへ

大名町教会年間テーマ：全ての人に対してキリストの光でありなさい！

Be the light of Christ to everyone.

【8月の予定】

7日(水)～8日(木)：福岡教区
召命キャンプ(福岡カトリック神学院)

6日(火)～15日(木)：日本カトリック
平和旬間

12日(月)：福岡地区平和を祈る集い
・ヨセフ高見三明大司教の講演とミサ

15日(木)：聖母の被昇天

・和田墓地ミサ 14時

27日(火)：聖モニカ

・福岡地区女性の会モニカ祭 10時

【9月の予定】

8日(日)：長寿の祝い



7月7日(日)に初聖体を受けた6人の子ども達とご家族。

7月7日(日)、大名町カトリック教会日本語ミサの子ども達6人が初聖体を受けました。これからも励まして下さい。

勉強会

杉原 寛信 神父

毎週木曜日

10:00 キリスト教入門

14:00 聖書の分ち合い

19:00 キリスト教入門

日本カトリック
平和旬間

8月6日(火)～15日(木)

8月12日(祝) 13時から

《平和を祈る集い》

結婚講座

9月7日(土)

10月5日(土)

18時半～21時

毎土曜全5回

◇キリスト教講座第I期開催中。

・水曜コース：9月4日 19:00から

・金曜コース：9月6日 10:00から

*どなたでも、ご参加をお待ちします。

*8月中は、夏休みといたします。

ゆるしの秘蹟：8月10日(土)・9月7日(土)・21日(土) 10時から 小聖堂 / 日曜日 8時45分

「喜びに喜べ③」

「喜びなさい。大いに喜びなさい」聖性への招き。

聖であるということは…。貧しさを心にもち、謙虚に柔和に応じ、人とともに涙を流し、飢えと渇きをもって正義を求め、思いやりの心で目を向け行動し、愛を曇らせるものいっさいない真つ新たな心もち、周囲に平和を種蒔き、苦しくなっても福音の道を受け入れることです。

これら真福八端を行動に移すことにより、自己中心、安穩、虚栄という弱さから自由にしていただけます。

私たちは、貧しい人、苦しむ人の中におられるキリストに気づこうとしているのでしょうか？ 他者に対して何をなしたかを大切にしているでしょうか？…生き生きとした意欲をもって、神から受けたたまものを献身的に兄弟姉妹に表わす時、そのことにより、私たちは神を喜ばせるのです。

自分の祈りを識別しましょう。いつくしみの光のもと、自分の生活がどれほど変えられていくかを見つめましょう。神への最良の行動とは、他者に対するいつくしみのわざですから、自分のことばかりにかまけていては、他者のために使う時間がなくなってしまう、私たちが快樂的消費主義に陥ります。

真福八端とは他者のために何をしたか、これが聖なる者の識別であり、キリスト教はその実践を目指しています。

大名町カトリック教会

主任司祭 杉原 寛信 神父

侍者△△

6月30日(日)
10数名が参加し、「侍者会」が行われた。

ミサ後の掃除奉仕と簡単な昼食。そして13時から話し合いで1学期の侍者奉仕の振り返りを行なった。「信徒の皆さんも見学にきてください」との呼びかけに応えて、教会委員長や侍者の保護者、かつて侍者奉仕をしていた青年会のお姉さんたちが来てくださった。見守ってくださったことに感謝。



リーダーの司会の進め方から、侍者全体をよく見直し、心配りが行き届いていることが見てとれた。頼もしさが感じられる。

そしてこんな振り返りの言葉が。「最初は大変だったけど、みんなそれぞれ役割がしっかりできるようになったので、安心してミサに与かれるようになりました。」

主任司祭からは、信徒の声も含めて次の言葉が。「ミサ前、香部屋で侍者服に着替えている時に騒がしさと共にある子どもたち。しかしミサが始まる前の整列の瞬間、緊張感あふれる静けさに入るその切り替えのすばらしさ。」さらに主任司祭から、よりよい侍者奉仕のための細かい確認と改善すべき点が話され、体の姿勢と心の集中が一体となった侍者奉仕を目指すよう促された。教会委員長、保護者からの感謝と

励ましの言葉。青年会のお姉さんたちからの、経験を通してのよりよい侍者奉仕のための具体的なアドバイス... 等など、豊かなものをいただいた。神様への感謝と、人々に元気をもたらす侍者奉仕が深まりますように。

小さき花の△△

《聖書通読会》
・9月15日(日) 9:30ミサ後
通読箇所・出エジプト記17章
場所・1階講堂奥
*8月の聖書通読会はお休み。
《ロザリオ先唱・奉納奉仕者》
・第2週目・第3週目のロザリオ先唱、奉納などの奉仕ありがとうございます。
・ご奉仕をしてくださる方を募集しています。

福岡教区福岡地区女性の会

1982年、当時の教区長平田三郎司教様によって、福岡教区の中の一つの信徒使徒職団体として認可を受けてから37年。福岡地区の小教区を越えた婦人の集いとしては、すでに45年を数える「カトリック女性の会」。保護の聖人としていただく「聖モニカ」の祝日を、特別に感謝のミサを捧げる日とし、同時に年間に亡くなられた兄弟姉妹、お世話になった友人知人、共に支えてくださった司祭方、修道者を追悼する一日としている。

今年も、8月27日(火) 10時からカテドラル大名町教会で、この日を祈念しミサと追悼を行います。ご参加ください。

大名町カトリック教会のおもてなし



今期より、1階の受付で「受付係」として数名の方が、活躍してくださっています。そのうちのひとり、マリア・カタリナ松本恵理子さんにフォーカスしたいと思います。ご主人と何度も訪れたイタリアで、ヨハネ・パウロ2世の御ミサに与ったこと、看護師として日野原先生のもと、ホスピスで働いたことなど、色々な導きがあり、2年前に受洗されたそうです。受付係のお役目も、教会のために、というよりもご自分の喜びとして楽しんでいる、という言葉が印象的でした。



中にお入りください。日曜日のミサ後は、あそこそこで「ロビー外交」。コーヒーサービスもご用意しています。どうぞお立ち寄りください。

8月15日(木)
聖母の被昇天ミサ... 10時

大名町教会7月の現勢

【洗礼】

7月7日
マリア 武田ミヨ子

7月27日
テレジア 水浦 歩実

フランシスコ 村上 励

【転入】 (…教会から)
ヨハネ 前川 直
(長崎・紐差教会)

【転出】 (…教会へ)
ヨハネ 井手 誠二
(古賀教会)

ヨハネ ボスコ 坂井 正祐
(大楠教会)

【結婚】
7月13日 前田 忠宏

マリア ローザ 前田(吉田) 恭子

7月28日 使徒ヨハネ 井手 宏二

【帰天】 井手(渡部) 祐子

7月19日 洗礼者ヨハネ 友納 素臣

7月27日 マリア 壽 エイ

6人の子どもたちが初聖体のよろこび！ おめでとう！

イエス様が、心に来てくださってうれしくなる心でおむかえしたいです。



エリザベト
川口 そら

ごせいたいをいただいでうれしいです。ありがとうございます。これからもがんばりたいです。



ミカエル
藤原 海史

はじめて、ごせいたいをたべれてうれしいです。これからも、ミサをだいにしていきます。



カタリナ
目良 寿乃

きんちょうしたけど、初めてご聖体のイエス様が来てくれてうれしいです。



マリア
藤原 奈琉歌

ご聖体をもらって、少しどきどきしていいです。イエス様が来て下さってとてもうれしい気持ちです。



ラファエル
北島 響



7月7日(日)に、初聖体を受けた6人の子ども達。ご両親にもらった灯をしっかりと持って立つ姿が、イエス様を待つ賢いはなよめたちのように美しかった。

きんちょうしないで、がんばることができました。



テレサ
上田 美咲

* 6人の子ども達が、ゆるしの秘跡と初聖体の秘跡のお恵みを頂きました。ゆるしの秘跡は子ども達にとって、とても勇気がいることでしたが、真剣に自分の心を見つめ、受けることができました。前日に足に怪我をして、車椅子での参加になった子どもさんも、皆と一緒に受けることができ、とても嬉しかったです。子ども達は、神様とイエス様が大好きになって「教会に毎週来ます」と言い、頼もしい6人です。

* 教会のみな様にお祈りを通して支えていただきました。一言お祝いのカードもたくさんいただいた子ども達が、一つづつ気持ちを教えてくれましたのでご紹介します。



日曜日ごとの教会学校で、神さまのこと、イエスさまのこと、お祈りのこと、そして神さまはとっても優しい方だということも知りました。わたしたちも優しい人になります。



◆ FYCC・九州青年キャンプ、どちらもお問合せは荒牧結花さんへお尋ねください。

* 参加希望者は、申し込みが必要ですから教会窓口にお尋ねください。
主催…九州青年キャンプ実行委員会

参加費…3000円
対象…18歳以上の青年 (高校生不可)

場所…伊佐ノ浦公園 (長崎市西海町中浦南郷)
日時…8月24日(土) 25日(日)

九州青年キャンプ
今年、神様がお創りくださった自然の中で祈り神様に会いましょう。

参加費…2000円
主催…福岡地区青年

場所…北山少年自然の家
対象…中学1年、高校3年

日時…8月11日(日) 12日(月)

FYCC 16
若者のための
催し案内

教会委員会

7月14日委員会

報告事項

- 1 信徒総会の振り返りについて
- ① 継続的な会計監査人の選出について来年より対応する。
- ② 各部会の予算 内容が不明瞭との信徒の声有り。
- ③ 次回よりすべての部会が申請書を提出し、会計報告会の資料とする。
- ④ 教会修繕費が大きな割合を占めるが、それ以外の部会の予算についても、懸命に対処していく。
- ⑤ 献金投入箱の運用方法について不具合あり、修繕の上、後日開始日を案内する。
- ⑥ 来年度の教区への予算要求について
- ⑦ 本年10月までに申請が必要である。
- ⑧ 来年度の工事については営繕部に検討。
- ⑨ コピー機再リース契約について
- ⑩ 契約期限は7月11日、特に不具合が生じていないため、1年間の再リース契約を結ぶ。
- ⑪ エレベーター部品交換について
- ⑫ 停電時の自動着床装置用の、バッテリーを交換する。
- ⑬ 教会規約の改正について
- ⑭ 各委員に改正案を配布。今後見直し検討の上、来年信徒総会にて検討する。同時に職員の就業規則についても検討する。
- ⑮ 初聖体式の振り返り
- ⑯ 喜びと感謝のうちに終了した。

- ⑧ 納涼会について
- ⑨ 9月15日(日)、英語ミサの信徒の皆さんと合同で開催予定。多くの方の協力と参加をお願いする。
- ⑩ 駐車場について
- ⑪ 委員全員に資料に基づき、次回会議において検討。
- ⑫ 聖歌集の管理について
- ⑬ 共用の棚に保管している個人の聖歌集の紛失事例あり。自己責任のもと管理し、同時に他人の物を間違つて使用しないよう注意喚起
- ⑭ 英語ミサグループの荷物について
- ⑮ 信徒会館の押入れを整理し、保管場所とする。
- ⑯ 神学院養成基金について
- ⑰ 神学院からの礼状を、1階ロビーに掲示。今後も、現在の募金箱にて実施をする。

【各部会からの報告】

- 1 青年会
- ① 6月24日に典礼研修会を、7月13日に歓迎会を開催した。
- 2 女性の会
- ① 8月27日(火)10時〜12時、モニカ祭を開催。
- 3 福島家族支援実行委員会より
- ① 8月2日から3泊4日の日程で、博多にきんしゃいを開催。
- 4 信徒使徒職協議会
- ① 信徒協会計へ大名町信徒の皆様への維持費より下記の金額を振込み
- ・教区信徒協 大名町信徒数 2091×一人10円=20,910円
- ・地区信徒協

- ② 2091×一人40円=83,640円
- ③ 大切な皆様の維持費を活動費として使用するに当たり活動内容を報告
- ④ 各種教区行事への奉仕、神学院祭、正義と平和の講演、研修会などの参加。

2019年『日本カトリック平和句問』賛同企画

平和を祈る集い

～山の日曜祭～ カテドラル大名町教会 2階大聖堂

8月12日(月)

「信仰」 永遠の価値を分かち合ひましょう!



今年も日本カトリック平和句問の趣旨に賛同して「平和を祈る集い」を開催致します。昨年、「国連と天福地が主催するキリタン国際会議」が世界文化遺産として登録されました。日本ではキリスト教国連としては初めてのことで、今回は世界文化遺産の趣旨を踏まえて、すなわち「福音がけつた集い」を今日の視点で考えていきます。平和は人類の自由、平和な平和、未来に繋がるもの、いのちの大切さ、などを想い、祈りを込めて、ご参加を歓迎いたします。ご一緒に長崎からの祈りを届きましょ。多くのご参加をお待ち申し上げます。

第一部 講演会 「世界遺産にみる信教の自由と平和」
13:00～15:00 講師：高見 三明 大司教(長崎大司教区)

第二部 平和祈願ミサ 司式：高見 三明 大司教
15:30～16:30

お問合せ：090-6775-4268 (青木)

主催：福岡地区信徒使徒職協議会

会長のつばやき

傲慢と謙遜

♪キリストはぶどうの木、わたしはその枝の一つ♪
 わたしはその枝の一つ♪

覚えたり、忘れたり、過去を振り返ったり、夢を見たりするのは人生の一コマ、今この時かもしれない。ある日の日記から・・・ 教会委員長に選ばれたこと、4年目を迎える中、教区の大らかな激震の中にある今を思う。

週に一度、月に4回あるいは5回の主日のミサ、各種会議、奉仕等を通して、たくさんのお恵みを頂き感謝しています。それは、委員長に選ばれたことで、私個人の世界が広が

たこと、視野が広がるのと同時に多くの人との交わりや、各種の学びの機会を通して視点が自分本位でなくなること。それは神の目に近づくよう神が与えて下さった恵みと導きなのかもしれない。

些細な出来事や、思い、聞いたこと、見たこと、学んだことを日々書き留める中で、ある月刊誌のなかの言葉が響いた。

It was pride that changed angels into devils it is humility that makes men as angel.

天使を悪魔に変えたのは高慢さであった。人を天使にするのは謙虚さである。

これは、みことばを学び、説き、教え、福音に生きた聖アウグスチヌの言葉である。

主は、へりくだりの道を歩まれた。仕えられるためではなく、仕えるために天より降りて来られた。

『わたしに従いなさい』と言う、主の道への呼びかけに、謙虚に応えていきたいものです。

家庭で、学校で、職場で、教会で、各種の集いの中で。みなさんお願いします。ご協力ください。声が聞こえてきます。共に歩んでまいりましょう。

コルカタの聖女マザー・テレサの祈りも聞こえてきます。

アーメン。

大名町教会信徒会長

濱崎公夫